

はじめてのバウムテスト in ZOOM

バウムテストは臨床現場で最も活用されている描画法と言えるでしょう。紙と鉛筆と消しゴムがあれば簡単に実施できるにも関わらず、その結果からは、クライアントの内面の心情や深層心理など、多くの情報を読み取ることが出来ます。そのため病院から教育現場、福祉領域から司法まで、幅広い臨床現場で実施されています。

本講座は、バウムテストの初学者を対象に、バウムテストの成り立ち、テストの施行方法、絵の中に描かれた幹、枝、根、実、葉などのサインから、クライアントの心理状態を読みとく方法を学びます。バウムテストの基礎を身につけたい方は是非ご参加ください。

臨床心理士や公認心理士などの有資格者、発達支援などの援助職の方を対象とし、一般の方の参加は受けつけていません。

ZOOMを使用したリモート講座です。参加者の皆様には原則ビデオ・マイク ON の状態でご参加いただけますようお願いいたします。申込をされた方には、配布資料や講座内容の秘密保持に関する同意書を提出して頂き、配布資料（パスワード付き pdf ファイル）をメール添付にて送ります。

■臨床心理士の参加割合が3割以上の場合、ワークショップとして更新ポイント申請予定です。

日時：2022年1月10日（祝・月）10:00～16:00

途中1時間の昼食休憩があります。研修時間は5時間です。

講師：松浦祐子（臨床心理士/公認心理師）

参加資格：臨床心理士・公認心理師等の専門家 および
相談員・学習支援員等の援助職の方

定員：20名 参加費：9000円

参加申し込みは下記メールアドレスにお願いします



ゾンディ心理学研究所

